

UPCLOSE® G2

BINOCULARS

UpClose G2 シリーズ双眼鏡

取扱説明書

日本語 v1

この度は、セレストロン UpClose G2 双眼鏡をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、星空観察を最大限に楽しむために設計された双眼鏡です。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

警告：太陽を直視すると、目に永続的な損傷を与える恐れがあります。双眼鏡の使用はもちろん、肉眼でも絶対に太陽を見ないでください。

眼幅の調整

眼幅(瞳と瞳の間の距離)は人によって異なるため、二つの視界を一つに重ねてクリアな像を得るには、双眼鏡をお使いの方の眼幅に正しく合わせる(調整する)必要があります。

1. 両手で双眼鏡を持ち、目に当てて遠くの景色を見つめてください。
2. 左右の鏡筒(本体の半分ずつ)をゆっくりと内側に閉じたり、外側に開いたりして、間隔を調整してください(図2)。
3. 左右の円形の視界が重なり、一つの円形(シングルイメージ)としてクリアに見える位置が最適な眼幅です。

視度調整とピント調整

鮮明でシャープな像を得るためには、左右の視力の差を補正する必要があります。新しい双眼鏡を使い始めるとき(または、他の人が使った後に再び使用するとき)は、必ず視度調整をご自身の視力に合わせて正しく調整してください。

1. 左目のピント合わせ：右目を閉じ、左目だけで双眼鏡の左側から対象物を覗いてください。画像がハッキリと鮮明に見えるまで、中央のピント調整ノブを回して調整してください。
2. 右目の視度調整：次に左目を閉じ、右目だけで右側の接眼レンズ(視度調整リング)を覗いてください。画像が鮮明になるまで、右側の接眼レンズ自体を回して調整してください。
3. 両目での観察：両目を開けて、左右両方の接眼レンズを覗いてください。一度この設定(右目の視度調整)を済ませてしまえば、あとは別の距離にあるものを見る際も、中央のピント調整ノブを操作するだけで両目のピントが同時に合います。

【ヒント】

お使いの双眼鏡に「視度目盛(インジケーター)」がある場合は、設定した数値を覚えておくと、次回から素早く自分に合ったピント調整が可能です。



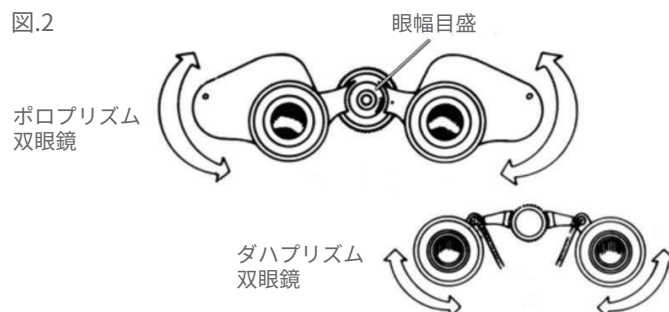
図.1
ダハプリズム
双眼鏡



ポロプリズム
双眼鏡



図.2



ゴム製見口の調整

UpClose G2 シリーズには、ゴム製見口が採用されています。

メガネを着用していない場合：見口を立てたまま(伸ばした状態)で使用してください。

メガネを着用している場合：見口を外側に折り返して(畳んだ状態)で使用してください。これにより、メガネをかけたままでも最大の視界(全視界)を確保できます。

観察が終わって双眼鏡を保管する際は、ゴムの劣化や癖がつくのを防ぐため、ゴム製見口を立てた状態に戻してから保管してください。

三脚への取り付け

UpClose G2 シリーズのポロプリズム式双眼鏡には、三脚アダプター(別売)を取り付けるためのネジ穴が備わっています。三脚に双眼鏡を取り付けることで、安定性が向上し、長時間の観察でも疲れにくく快適に楽しむことができます。

多くのモデルでは、三脚アダプター(別売)を取り付けるためのネジ穴が備わっています。このネジ穴は、中央の軸の先端のロゴ入りのキャップ(下陣笠)を回して外すと現れます。

双眼鏡を三脚に取り付けるには、まず三脚アダプター(別売)を双眼鏡側のネジ穴にねじ込んでください。次に、アダプターの反対側をカメラ用三脚に取り付けて固定してください。

お手入れと保管

セレストロンの双眼鏡は、適切なお手入れと保管を行うことで、未永く安定した性能を発揮し、長年にわたってご愛用いただくことができます。

1. 衝撃と可動範囲：双眼鏡に強い衝撃を与えないでください。また、各可動部を無理に限界を超えて動かさないでください。
2. 保管場所：保管の際は、できるだけ高温多湿を避けた、涼しく乾燥した場所を選んでください。
3. 長期保管：長期間使用しない場合は、双眼鏡をビニール袋や密閉容器に入れ、乾燥剤(シリカゲル等)と一緒に保管することをお勧めします。
4. 高温注意：故障や破損の原因となるため、炎天下の車内や、暖房器具など熱を発生するものの近くに双眼鏡を放置しないでください。
5. 汚れの除去：予期せぬ損傷を防ぐため、本体や可動部に付着したホコリ、ゴミ、水分などは、できるだけ早く拭き取ってください。

クリーニング

双眼鏡の優れた光学性能を維持するためには、レンズを正しくクリーニングすることが不可欠です。レンズが汚れていると、双眼鏡を透過する光の量が減少し、観察時の視界の鮮明さや明るさが損なわれてしまいます。

1. ホコリの除去：柔らかいレンズ専用ブラシや、プロアーを使用して、レンズ表面のホコリを吹き飛ばしてください。
2. 汚れの拭き取り：指紋や汚れ、くもりなどは、清潔な柔らかいレンズクロスやレンズティッシュを使い、円を描くように優しく動かして拭き取ってください。レンズの中央から始め、外側に向かって拭き進めてください。
3. 入念なお手入れ：より徹底したクリーニングを行いたい場合は、カメラ店や眼鏡店などで販売されている「レンズ・光学機器用クリーニングキット」の使用をお勧めします。
※クリーニングキットを使用する際は、その製品の取扱説明書に従って正しくご使用ください。

⚠ 警告 太陽をのぞいてはいけません。失明の危険があります。

太陽を見ると、目に永続的な損傷を与える恐れがあります。双眼鏡の使用はもちろん、肉眼でも絶対に太陽を見ないでください。

⚠ 注意

- ⊙ 故障の原因となるため絶対に分解・改造をしないでください。分解した場合、保証が受けられなくなります。
- ⊙ 倒したり、ぶつけたりした場合に故障の原因になるだけでなく、思わぬ怪我をするおそれがあります。
- ⊙ キャップ、乾燥剤、包装用ポリ袋などを、お子様が誤って飲み込むことのないようにしてください。

保証内容について

このたびは Celestron 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品の保証内容について、下記の通りご案内いたします。
ご使用前に必ずお読みいただき、大切に保管してください。

■ 初期不良について

ご購入日より3ヶ月以内に発生した不具合で、弊社にて初期不良と認められた場合は、無償で商品を交換いたします。
※ 保証対応には、ご購入時のレシートや納品書などの購入証明書が必要です。
保証書の代わりとなりますので、紛失しないよう大切に保管してください。

■ 保証期間

メーカーの定める操作マニュアルに従い、通常環境下で使用されている製品に発生した不具合については
ご購入日より2年間、無償で修理対応いたします。(電子部品に関しては1年間)

■ 無償保証の適用外となるケース

以下のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても無償保証の対象外となり、有償での修理対応となります。

- A) 通常的使用方法以外での操作や取り扱いによる故障や損傷
- B) お客様による改造、または不適切な修理に起因する故障
- C) 地震・火災・水害などの天災や不可抗力による損傷
- D) 購入証明書(レシートや納品書等)が提示できない場合

■ 修理について

修理のご依頼は、購入証明書(レシート・納品書等)を添えて、ご購入店舗または弊社サポート窓口までご連絡ください。
修理品の送料はお客様のご負担となります。輸送中の破損・紛失について、弊社は一切の責任を負いかねます。
修理に必要な部品について、製品の販売終了後から5年間を目安に保管いたします。ただしメーカーの部品供給状況により前後する
場合がございますので、あらかじめご了承ください。
修理により交換された部品や旧製品は、有償・無償を問わずご返却いたしません。

■ 免責事項

本製品の故障、またはその使用により発生したお客様の損害(営業損失・データ損失等)については、
直接的・間接的を問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。
弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品の故障に関する損害賠償責任は、ご購入金額を上限といたします。
内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ窓口

株式会社アーキサイト サポートセンター
弊社ホームページのお問い合わせフォームにて
受け付けております。
<https://archisite.co.jp/contacts/celestron/>



日本正規販売代理店

株式会社 **アーキサイト**

〒110-0006
東京都台東区秋葉原 5-9 明治安田生命秋葉原ビル
<https://archisite.co.jp/>